

# 決算説明会資料

～2012年3月期 第3四半期～

説明会開催予定日  
2012年2月2日(木)

日本ハム株式会社

# 目次

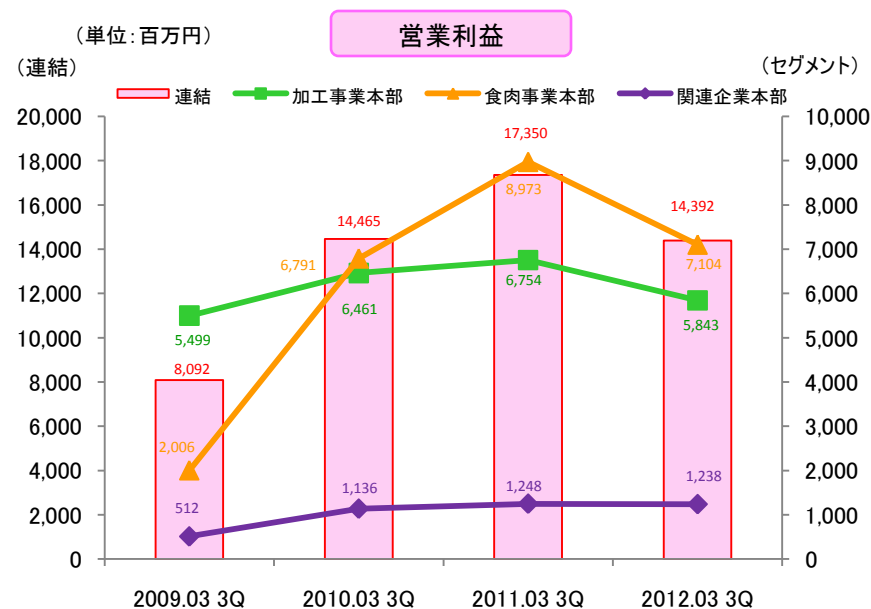
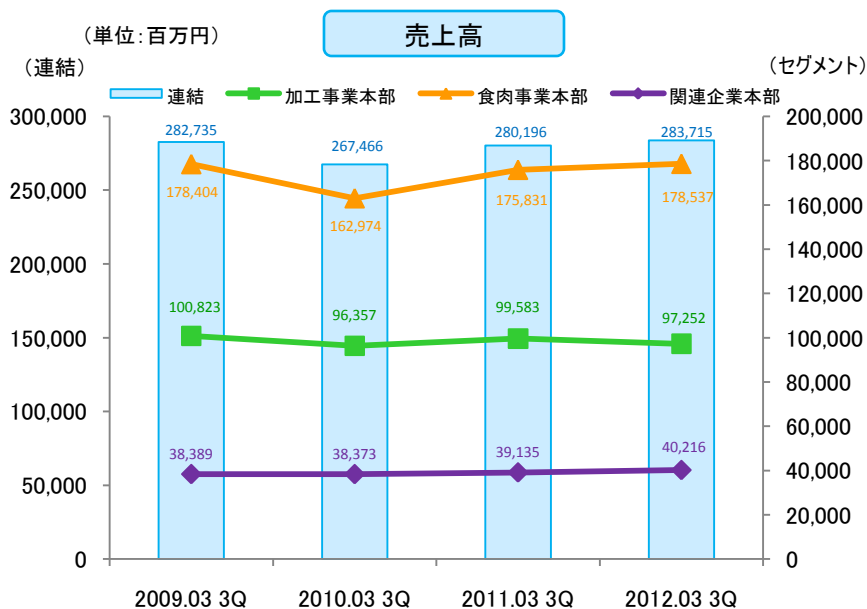
- I . 2012年3月期 第3四半期連結業績の総括
- II . 2012年3月期 第4四半期以降の見通し
- III . 2012年3月期 第3四半期財務データ

# I . 2012年3月期 第3四半期連結業績の総括

1. オペレーティング・セグメント情報 第3四半期
2. オペレーティング・セグメント情報 第3四半期累計
3. オペレーティング・セグメント情報 加工事業本部
4. オペレーティング・セグメント情報 食肉事業本部
5. オペレーティング・セグメント情報 関連企業本部
6. 海外 主要所在地別業績実績

(単位: 百万円)

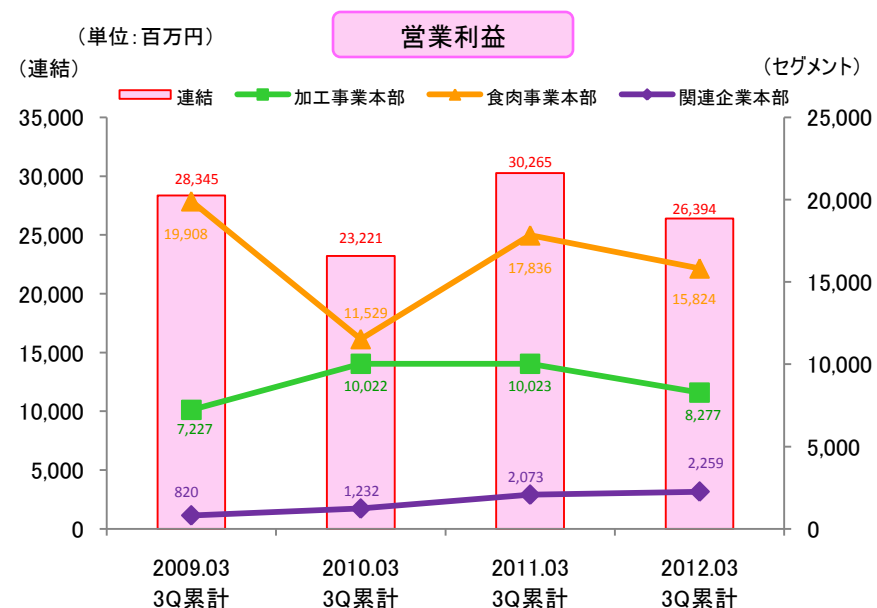
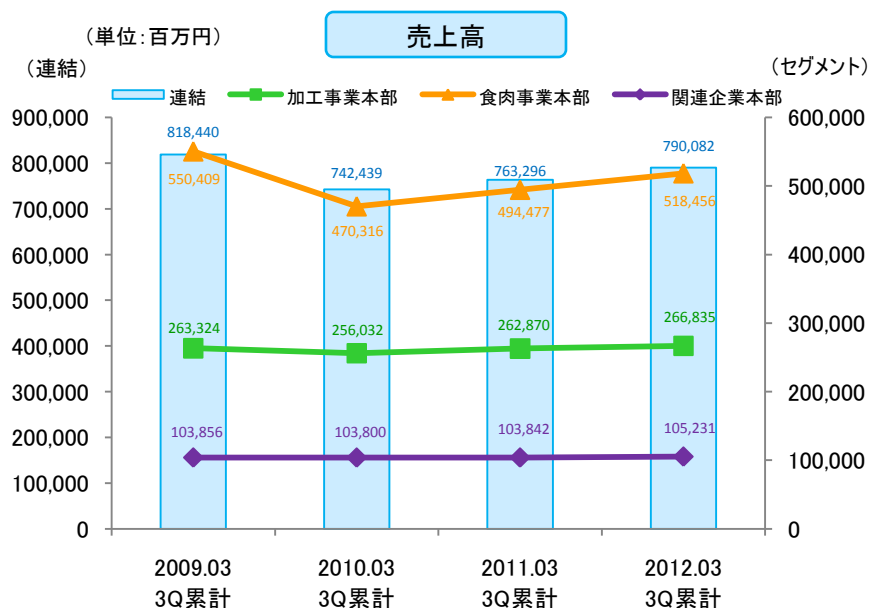
		2009.03 3Q	2010.03 3Q	2011.03 3Q	2012.03 3Q
加工事業本部	売上高	100,823	96,357	99,583	97,252
	営業利益	5,499	6,461	6,754	5,843
食肉事業本部	売上高	178,404	162,974	175,831	178,537
	営業利益	2,006	6,791	8,973	7,104
関連企業本部	売上高	38,389	38,373	39,135	40,216
	営業利益	512	1,136	1,248	1,238
消去調整他	売上高	△ 34,881	△ 30,238	△ 34,353	△ 32,290
	営業利益	75	77	375	207
連結合計	売上高	282,735	267,466	280,196	283,715
	営業利益	8,092	14,465	17,350	14,392



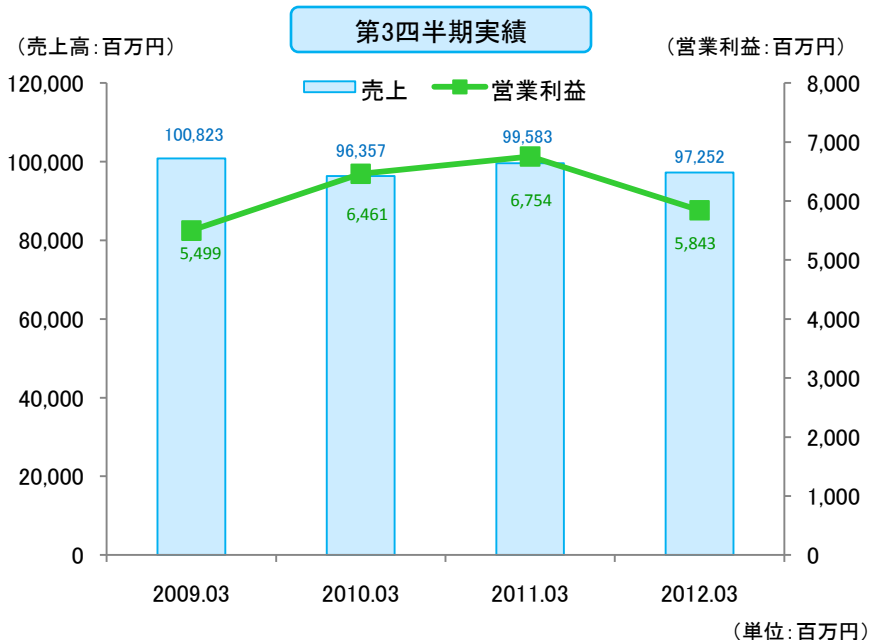
※オペレーティング・セグメント情報のセグメント別売上高と、当資料P18の品種別の売上高の数値とは一致しません。  
 ※各セグメントの売上高はセグメント間の内部売上高が含まれています。  
 ※過年度の各セグメントの実績は、一部の子会社の管轄事業部を変更したため、組替再表示を行っております。

(単位:百万円)

		2009.03 3Q累計	2010.03 3Q累計	2011.03 3Q累計	2012.03 3Q累計
加工事業本部	売上高	263,324	256,032	262,870	266,835
	営業利益	7,227	10,022	10,023	8,277
食肉事業本部	売上高	550,409	470,316	494,477	518,456
	営業利益	19,908	11,529	17,836	15,824
関連企業本部	売上高	103,856	103,800	103,842	105,231
	営業利益	820	1,232	2,073	2,259
消去調整他	売上高	△ 99,149	△ 87,709	△ 97,893	△ 100,440
	営業利益	390	438	333	34
連結合計	売上高	818,440	742,439	763,296	790,082
	営業利益	28,345	23,221	30,265	26,394



※オペレーティング・セグメント情報のセグメント別売上高と、当資料P18の品種別の売上高の数値とは一致しません。  
 ※各セグメントの売上高はセグメント間の内部売上高が含まれています。  
 ※過年度の各セグメントの実績は、一部の子会社の管轄事業部を変更したため、組替再表示を行っております。



	2011.03 3Q	2012.03 3Q	前年差	前年比
売上高計	99,583	97,252	△ 2,331	△ 2.3
営業利益	6,754	5,843	△ 911	△ 13.5
営業利益率	6.8%	6.0%	-	-

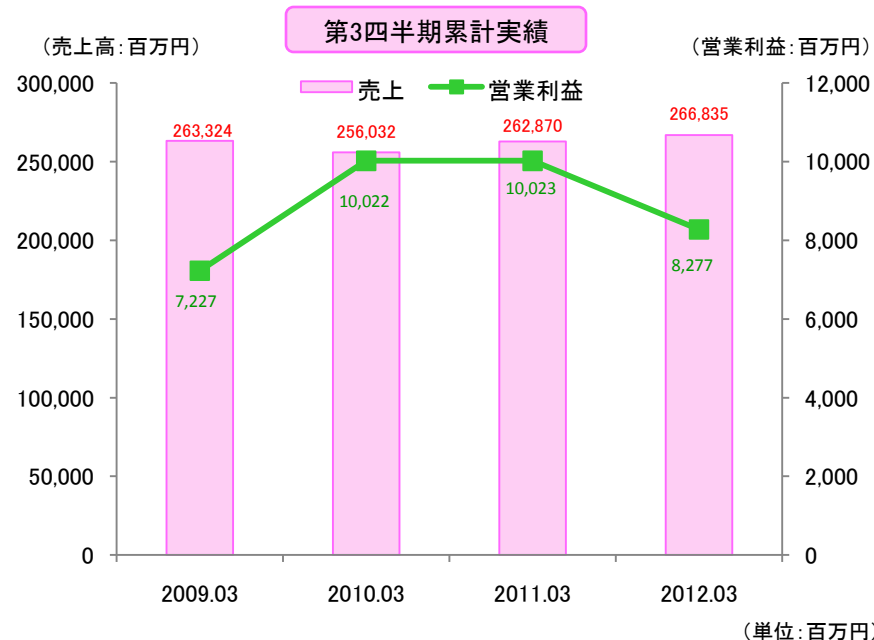
【第3四半期の状況】

(売上高)

- ・ハム・ソーセージのコンシューマ商品は数量・金額とも伸長したが、タイからの業務用商品の供給が一時的に止まった影響もあり、減収

(営業利益)

- ・原材料・燃料価格の高騰及び、タイの洪水等の影響により、減益



	2011.03 3Q累計	2012.03 3Q累計	前年差	前年比
売上高計	262,870	266,835	3,965	1.5
営業利益	10,023	8,277	△ 1,746	△ 17.4
営業利益率	3.8%	3.1%	-	-

【第3四半期累計の状況】

(売上高)

- ・2大新製品ブランドへの集中取り組みで売上拡大 (『森の薫り新あらびきウインナー』、『彩りキッチン』)

(営業利益)

- ・原材料・燃料価格の高騰を、コスト削減で吸収しきれなかったことに加え、タイの洪水影響もあり、減益

●トピックス(第3四半期累計)

【原料・資材価格の上昇による営業利益への影響】

⇒主に豚肉と鶏肉の高騰が影響。下期も羊腸の高騰は継続しているが、主原料・燃料価格の高騰影響は収まる見通し

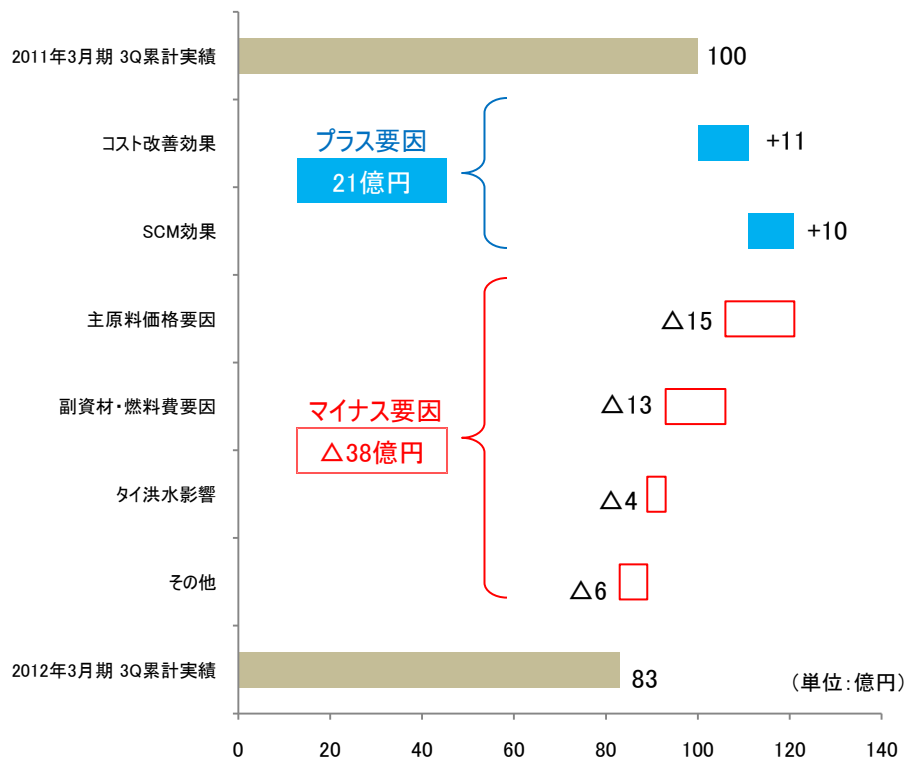
【加工事業本部トータルでの増減額】

⇒原材料・燃料価格の高騰を、SCM改革とコスト改善効果でカバーしきれなかったことと、タイの洪水影響等で、減益

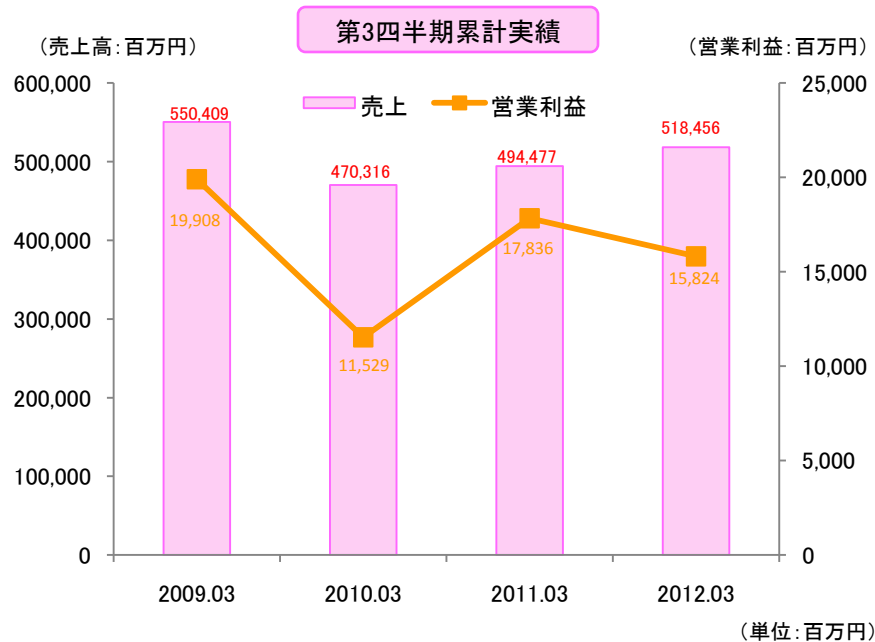
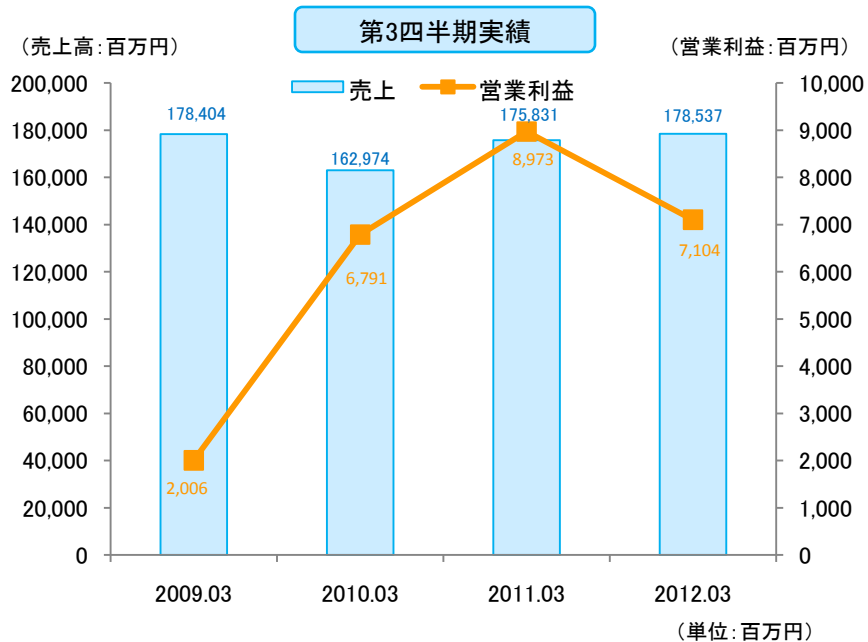
【営業利益増減要因分析】

	2012.03				
	上期実績	3Q実績	3Q累計実績	4Q計画	通期累計計画
コスト改善効果	8億円	3億円	11億円	5億円	16億円
SCM効果	8億円	2億円	10億円	2億円	12億円
主原料・副資材要因					
(内訳)主原料価格	△12億円	△3億円	△15億円	△2億円	△17億円
(内訳)副資材・燃料等	△8億円	△5億円	△13億円	△4億円	△17億円
タイ洪水影響		△4億円	△4億円	△6億円	△10億円
その他	△4億円	△2億円	△6億円	2億円	△4億円
合計	△8億円	△9億円	△17億円	△3億円	△20億円

【第3四半期累計実績の増減要因グラフ】



※四捨五入表記のため、数値の和・差と合計が一致しない場合がございます



	2011.03 3Q	2012.03 3Q	前年差	前年比
売上高計	175,831	178,537	2,706	1.5
営業利益	8,973	7,104	△ 1,869	△ 20.8
営業利益率	5.1%	4.0%	-	-

	2011.03 3Q累計	2012.03 3Q累計	前年差	前年比
売上高計	494,477	518,456	23,979	4.8
営業利益	17,836	15,824	△ 2,012	△ 11.3
営業利益率	3.6%	3.1%	-	-

【第3四半期の状況】

(売上高)

- ・豚肉の数量増等により増収

(営業利益)

- ・輸入鶏肉は相場下落により採算性が悪化
- ・国内生産事業は全体的な「相場安」で、減益

【第3四半期累計の状況】

(売上高)

- ・上期の相場高や海外の販売が数量増となったことから増収

(営業利益)

- ・夏場以降の、国内食肉相場下落の影響と、豪州の収益悪化等により減益



●トピックス(第3四半期累計)

【国内食肉】鶏肉は11月の暖冬で鍋需要のスタートが遅れたものの、豚肉は量販店の特売もあり販売は好調

【食肉販売】フード会社は量販店チャンネルで伸長したが、全体的には3Q累計数量(4月～12月)は前年比101.4%で着地

なお12月は数量103%(前年比)

【国内生産】上期は相場高が続いたが、夏場以降、供給量が増加したことで相場安となり減益

【輸入食肉】ブラジルからの輸入鶏肉の入荷増加と、11月の暖冬による需要低迷が相場下落に繋がり、採算性が悪化

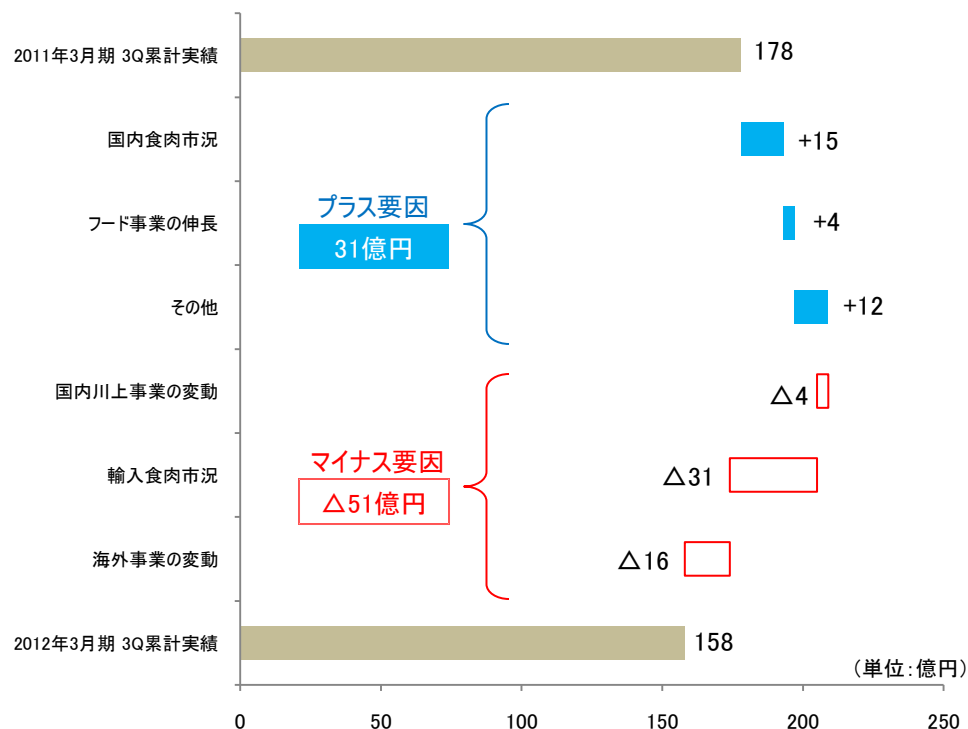
【海外事業】豪州事業は豪ドル高(対米ドル)の影響で輸出採算が悪化。なお下期に入り、減益幅が縮小

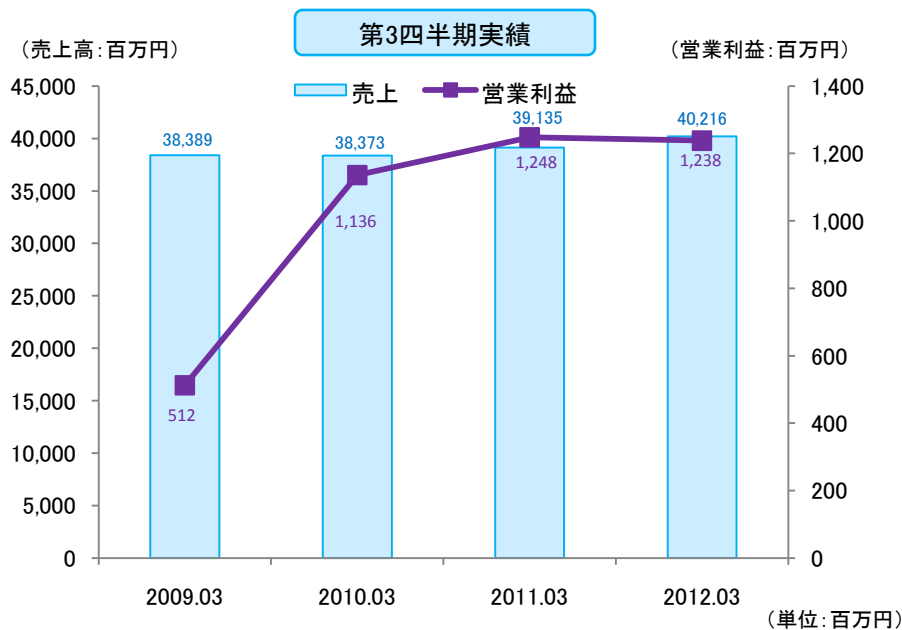
【営業利益増減要因分析】

【3Q累計実績の増減要因グラフ】

	2012.03 実績				
	上期実績	3Q実績	3Q累計実績	4Q計画	通期累計計画
国内食肉市況	10億円	5億円	15億円	3億円	18億円
フード事業の伸長	2億円	2億円	4億円	1億円	5億円
その他	4億円	8億円	12億円	0億円	12億円
国内川上事業の変動	6億円	△10億円	△4億円	0億円	△4億円
輸入食肉市況	△6億円	△25億円	△31億円	△33億円	△64億円
海外事業の変動(豪州、米州)	△17億円	1億円	△16億円	△11億円	△27億円
合計	△1億円	△19億円	△20億円	△40億円	△60億円

※四捨五入表記のため、数値の和・差と合計が一致しない場合がございます





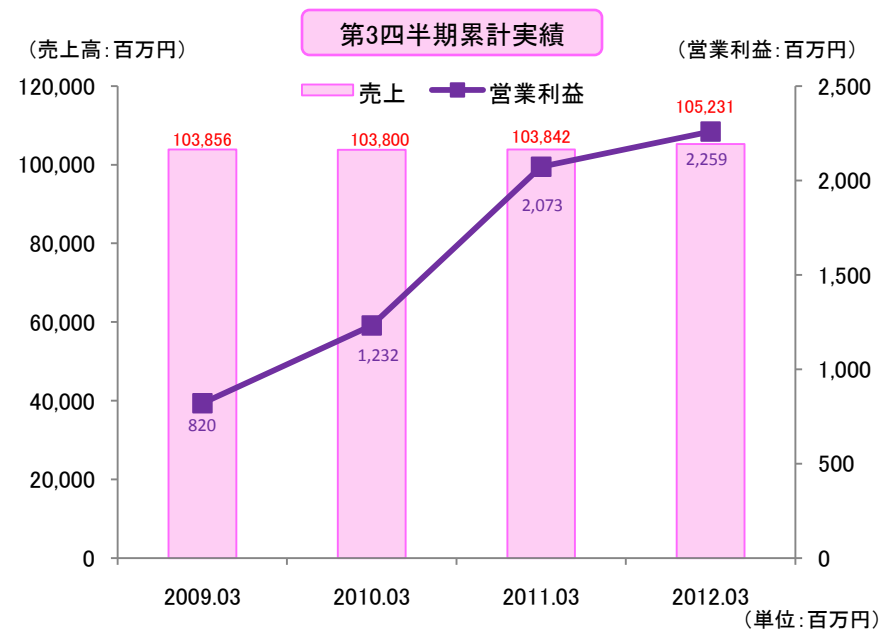
	2011.03 3Q	2012.03 3Q	前年差	前年比
売上高計	39,135	40,216	1,081	2.8
営業利益	1,248	1,238	△ 10	△ 0.8
営業利益率	3.2%	3.1%	-	-

**【第3四半期の状況】**  
**(売上高)**

- ・水産事業は、マリンフーズは年末商戦において、カニなどの高級食材やエビ、サーモンなど大型商材を中心に売上が伸長
- ・乳製品は、ヨーグルトが量販店チャネルで苦戦したものの、CVSチャネルへのドリンクヨーグルトの売上は大きく伸長。チーズは製パンチャネル向けの回復もあり、引き続き好調に推移

**(営業利益)**

- ・乳製品は、チーズ、ヨーグルトともに昨年を上回るものの、水産事業が原料コスト上昇の影響を受け、粗利益がダウンし、減益



	2011.03 3Q累計	2012.03 3Q累計	前年差	前年比
売上高計	103,842	105,231	1,389	1.3
営業利益	2,073	2,259	186	9.0
営業利益率	2.0%	2.1%	-	-

**【第3四半期累計の状況】**  
**(売上高)**

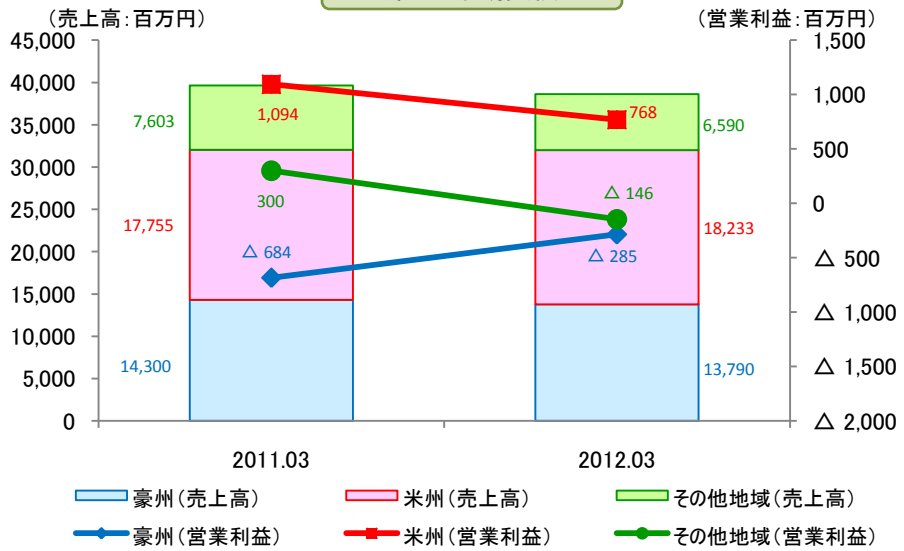
- ・水産事業は、マリンフーズは量販店チャネルに対する営業活動を強化し、売上が伸長
- ・乳製品は、チーズ事業において、食品メーカー向けの販売や今期より本格参入したコンシューマ商品の販売に注かし、順調に伸長

**(営業利益)**

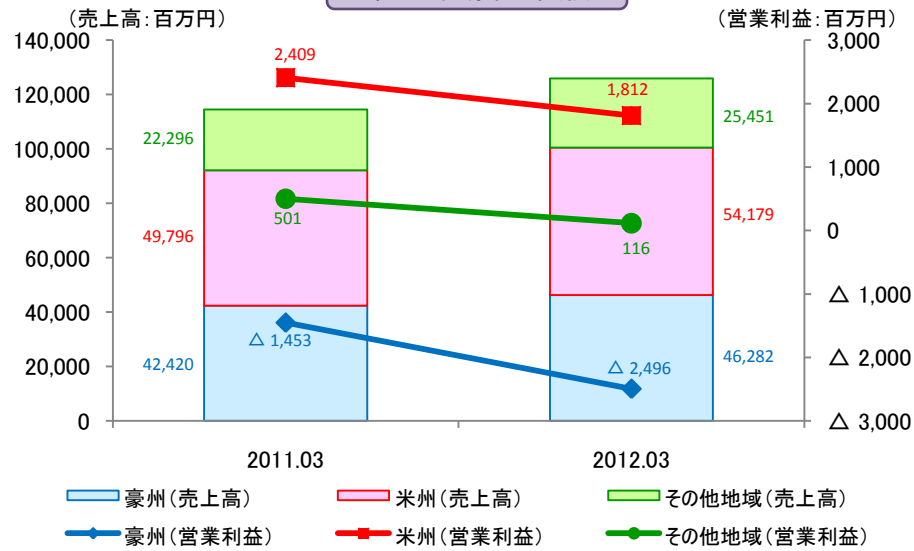
- ・水産事業は、世界的な需給ギャップによるコスト上昇の影響を受け、利益率が低下
- ・乳製品は、ヨーグルトは販売条件の見直しや商品の絞込みにより、利益が改善

# 6. 海外 主要所在地別業績実績

第3四半期実績



第3四半期累計実績



		2011.03 3Q	2012.03 3Q	前年差	前年比
海外計	売上高	39,165	38,200	△ 965	△ 2.5
	営業利益	734	329	△ 405	△ 55.2
豪州	売上高	14,300	13,790	△ 510	△ 3.6
	営業利益	△ 684	△ 285	399	-
米州	売上高	17,755	18,233	478	2.7
	営業利益	1,094	768	△ 326	△ 29.8
その他地域	売上高	7,603	6,590	△ 1,013	△ 13.3
	営業利益	300	△ 146	△ 446	-

		2011.03 3Q累計	2012.03 3Q累計	前年差	前年比
海外計	売上高	112,236	124,096	11,860	10.6
	営業利益	1,451	△ 565	△ 2,016	-
豪州	売上高	42,420	46,282	3,862	9.1
	営業利益	△ 1,453	△ 2,496	△ 1,043	-
米州	売上高	49,796	54,179	4,383	8.8
	営業利益	2,409	1,812	△ 597	△ 24.8
その他地域	売上高	22,296	25,451	3,155	14.2
	営業利益	501	116	△ 385	△ 76.8

※売上金額は、セグメント間の内部売上高を消去する前の金額です。(セグメント間取引の消去があるため、海外計は各地域の合計とは一致しません)  
 ※米州には、北米と南米の事業が含まれます。また、その他地域は、アジア、欧州です。

### 【第3四半期の状況】

- (豪州)
  - ・為替環境が若干好転し、減益幅が縮小
- (米州)
  - ・養豚事業において、穀物相場の高騰が影響し減益
- (アジア)
  - ・洪水被害に遭った工場の早期再開を目指し復旧作業を継続(再稼働は来期)

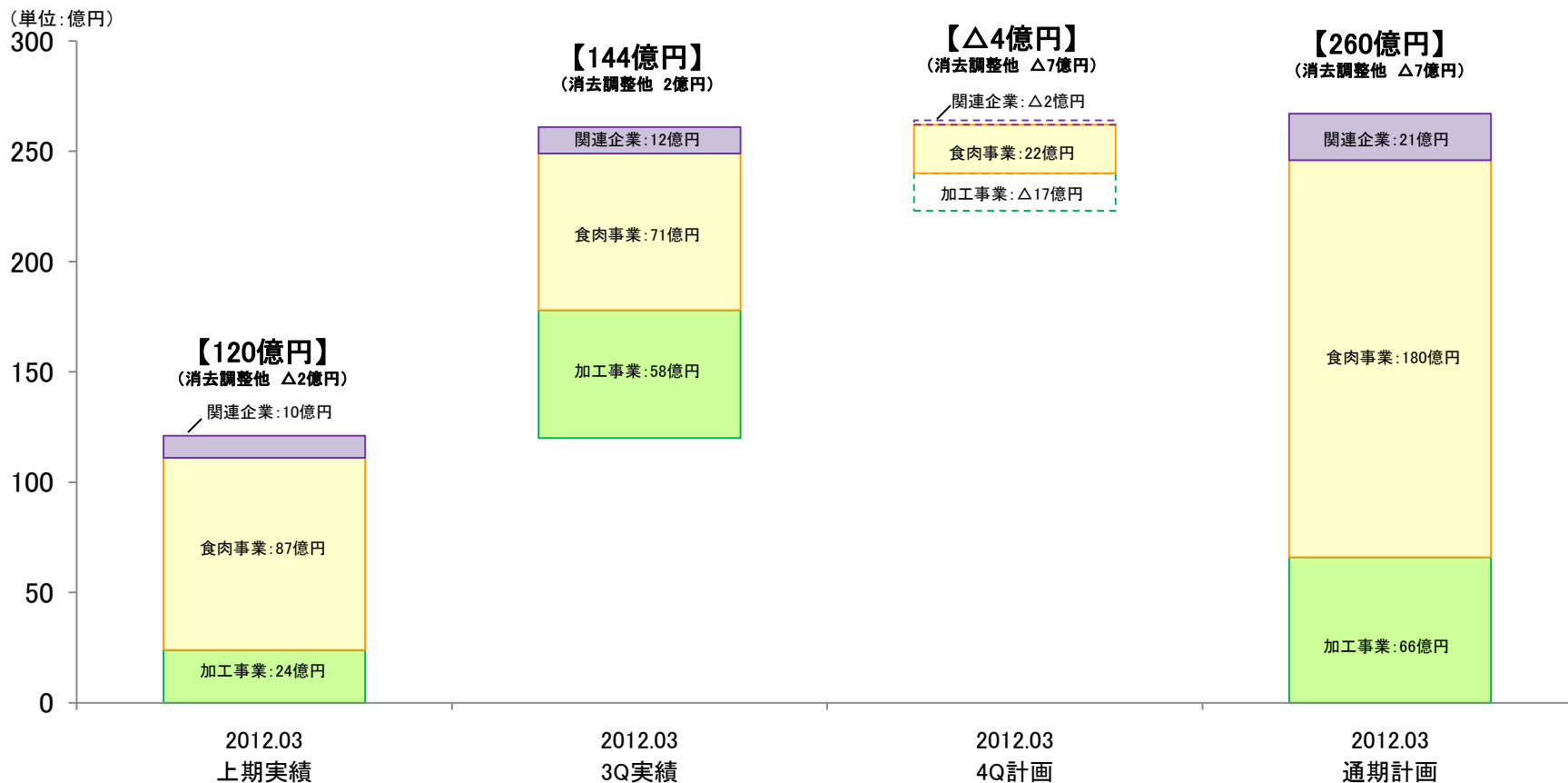
### 【第3四半期累計の状況】

- (豪州)
  - ・豪ドル高(対米ドル)等の影響で減益
- (米州)
  - ・養豚事業において、穀物相場の高騰が影響し減益
- (アジア)
  - ・タイの洪水が影響し、アジア全域では減益

## Ⅱ. 2012年3月期 第4四半期以降の見通し

1. 第3四半期の営業利益実績と通期計画
2. 今後の見通し(加工事業本部)
3. 今後の見通し(食肉事業本部)
4. 今後の見通し(関連企業本部)

# 1. 第3四半期の営業利益実績と通期計画



	2012.03 上期実績			2012.03 3Q実績			2012.03 4Q計画			2012.03 通期計画		
	2011.03 上期実績		増減	2011.03 3Q実績		増減	2011.03 4Q実績		増減	2011.03 通期実績		増減
加工事業本部	33億円	<b>24億円</b>	Δ8億円	68億円	<b>58億円</b>	Δ9億円	Δ14億円	<b>Δ17億円</b>	Δ3億円	86億円	<b>66億円</b>	Δ20億円
食肉事業本部	89億円	<b>87億円</b>	Δ1億円	90億円	<b>71億円</b>	Δ19億円	62億円	<b>22億円</b>	Δ40億円	240億円	<b>180億円</b>	Δ60億円
関連企業本部	8億円	<b>10億円</b>	+2億円	12億円	<b>12億円</b>	0億円	Δ4億円	<b>Δ2億円</b>	+2億円	17億円	<b>21億円</b>	+4億円
消去調整他	Δ0億円	<b>Δ2億円</b>	Δ1億円	4億円	<b>2億円</b>	Δ2億円	Δ15億円	<b>Δ7億円</b>	+8億円	Δ11億円	<b>Δ7億円</b>	+4億円
合計	129億円	<b>120億円</b>	Δ9億円	174億円	<b>144億円</b>	Δ30億円	29億円	<b>Δ4億円</b>	Δ33億円	332億円	<b>260億円</b>	Δ72億円

※四捨五入表記のため、数値の和・差と合計が一致しない場合がございます

## ●ギフト売上実績

- ・歳暮ギフトは480万個(前年比97.8%)で着地
  - ・旗艦ブランドの『美ノ国』は、前年比120%で大きく伸長
  - ・平均単価は前年並みをキープ (構成比:11.5%)
- (参考)
- ・中元ギフト実績は、200万個(前年比102%)

【(参考)ギフト販売個数】

(単位:千個)

	2011.03 実績		2012.03 実績	
	個数	前年比	個数	前年比
中元ギフト販売個数	1,956	102%	2,003	102%
歳暮ギフト販売個数	4,905	102%	4,799	98%
合計	6,861	102%	6,802	99%

※2012.03実績には、今年度より新たに取り組みを始めた「惣菜ギフト」を含む

## ●主要ブランド・新商品売上拡大施策

## ①ハム・ソーセージ

- ・2大新製品とシャウエッセン等を拡大し、収益改善を図る  
(『森の薫り新あらびきウインナー』、『彩りキッチン』)

## ②加工食品

- ・重点ブランドの集中化と、商品リニューアルを中心に収益改善を進める

【(参考) 2012年3月期3Q累計 主要ブランド商品売上高伸び率(対前年同期比)】

ハム・ソーセージ	2012.03 3Q累計実績	加工食品	2012.03 3Q累計実績
シャウエッセン	99%	石窯工房群	98%
森の薫り新あらびきウインナー	127%	中華名菜群	101%
彩りキッチン(ロース)	140%	プリフライ群	96%
ロースハム群	107%	ハンバーグ・ミートホール群	105%
ベーコン群	111%	カレー群	112%

## ●チャンネル別売上拡大施策

## ①コンシューマ

- ・ハム・ソーセージは、『シャウエッセン』、『森の薫り』、『彩りキッチン』の3ブランドの拡販を中心に、売上拡大を図る
- ・加工食品は、主力ブランド商品を中心に拡大を図る

## ②業務用

- ・加工食品について、ライン効率を高め収益改善を進める

【(参考)2012年3月期3Q累計 チャンネル別売上高伸び率(対前年同期比)】

	コンシューマ	業務用	計
ハム・ソーセージ	103%	97%	101%
加工食品	100%	100%	100%

#### ●海外事業の見通し

##### ①豪州事業の見通し

- ・為替において、上期に比べて豪ドル安(対米ドル)傾向で動いているが、厳しい状況は継続
- ・引き続き原価低減による利益率の改善と、ロシア、アジア等向けの販売増加を目指す

##### ②米州事業の見通し

- ・養豚事業において販売価格の下落と、飼料価格の高騰もあり、減益。品種改良や生産コスト削減を継続

#### ●国内生産事業の見通し

##### ①飼料価格の見通し

- ・横ばいが継続

##### ②国内ファーム事業の見通し

###### 【養豚】

- ・生産コスト低減効果で採算改善を見込む。一方、豚肉相場は出荷頭数が見込まれることから、安値で推移する見通し

###### 【養鶏】

- ・生産性の改善等により、供給量は増加。一方、相場は当面低調の見通し

#### ●フード会社の見通し

- ・12月に伸長した量販店(前年数量比:107%)への更なる強化と、国内牛の拡販を図り、数量拡大を目指す

## ●水産事業の売上拡大施策

(マリンフーズ)

- ・国内自社工場製品の拡販による利益率の向上
- ・重点商品である、海老関連商材の拡販によるシェア拡大
- ・量販店チャネルに対する提案営業の実施による売上の伸長

(宝幸)

- ・原料事業は量販店、外食への取り組みを強化し、売上の伸長
- ・常温食品事業(缶詰)は、自社工場拡充による生産体制の強化

【(参考) マリンフーズ(株) 自社工場製品売上高伸び率】

	2012.03 3Q累計実績
自社工場製品	6,712ト <sup>ン</sup>
対前年比	102%

【(参考) マリンフーズ(株) チャネル別売上金額伸び率】

	対前年比
	2012.03 3Q累計実績
量販店チャネル	105%
外食チャネル	99%

## ●乳製品事業の売上拡大施策

(チーズ)

- ・主力チャネルへの提案営業強化による売上の伸長
- ・商品ラインアップ強化によるコンシューマ商品の拡販

(ヨーグルト)

- ・CVSチャネル向けのドリンクヨーグルトの増産と拡販
- ・商品・販促ご説明会において提案した新商品の拡販。特に、主力のバニラヨーグルト商品群のラインナップ拡充(「バニラヨーグルトソフト BIG」)による量販店チャネル、生協チャネルの攻略

【(参考) 乳製品売上高伸び率】

	対前年比
	2012.03 3Q累計実績
チーズ	107%
ヨーグルト	96%

## ●主原料・副資材価格の動向

- ・チーズ原料は、産地国の生産数量が安定していることから、価格は安定的に推移
- ・ヨーグルト原料は、国産の脱脂粉乳の生産量が昨年を下回り、価格は上昇傾向  
海外原料においては、生産が安定していることから、価格も安定的に推移する見込み



## Ⅲ. 2012年3月期 第3四半期財務データ

1. 第3四半期連結業績概要
2. 連結売上区分伸び率、所在地別セグメント情報
3. 販管費、その他収益、その他費用
4. 連結貸借対照表の主な項目、設備投資額、減価償却費

# 1. 第3四半期連結業績概要

Copyright (C) 2012 Nippon Meat Packers, Inc. All rights reserved.

(単位:百万円、%)

	2011年3月期実績				2012年3月期実績及び計画					
	上期 累計実績	前年比	3Q 累計実績	通期 累計実績	上期 累計実績	前年比	3Q 累計実績	前年比	通期 累計計画	前年比
売上高	483,100	1.7	763,296	989,308	506,367	4.8	790,082	3.5	1,020,000	3.1
ハム・ソーセージ	64,654	△ 3.0	107,845	134,941	65,628	1.5	108,858	0.9	137,000	1.5
加工食品	97,438	5.2	150,514	197,745	99,980	2.6	154,434	2.6	202,000	2.2
食肉	259,688	3.7	405,697	530,154	277,107	6.7	422,889	4.2	550,000	3.7
牛肉	93,422	△ 1.9	148,572	192,383	101,883	9.1	155,865	4.9	201,000	4.5
豚肉	97,314	4.6	148,984	195,757	101,123	3.9	153,609	3.1	201,000	2.7
鶏肉	56,791	13.1	90,221	119,257	62,009	9.2	95,568	5.9	125,000	4.8
その他食肉	12,161	0.8	17,920	22,757	12,092	△ 0.6	17,847	△ 0.4	23,000	1.1
水産	38,963	△ 2.4	63,581	80,435	39,135	0.4	64,973	2.2	83,000	3.2
乳製品	10,941	△ 3.6	16,708	21,903	11,343	3.7	17,510	4.8	23,000	5.0
その他	11,416	△ 18.1	18,951	24,130	13,174	15.4	21,418	13.0	25,000	3.6
売上原価	386,773	1.7	603,519	785,878	411,093	6.3				
売上総利益	96,327	1.9	159,777	203,430	95,274	△ 1.1				
売上総利益率	19.9%	-	20.9%	20.6%	18.8%	-				
販売費及び一般管理費	83,412	△ 2.7	129,512	170,255	83,272	△ 0.2				
営業利益	12,915	47.5	30,265	33,175	12,002	△ 7.1	26,394	△ 12.8	26,000	△ 21.6
税引前利益	11,358	33.3	27,774	29,523	9,577	△ 15.7	23,829	△ 14.2	25,500	△ 13.6
当社株主帰属当期純利益	6,782	25.5	16,118	16,731	4,799	△ 29.2	10,930	△ 32.2	11,000	△ 34.3

\* 米国会計基準を組替えて表示しております。

\* 前年比は、対前年増減率で表示しております。

## 【連結売上区分別伸び率】

(単位: %)

区分	2011年3月期 (対 2010年3月期比)				2012年3月期 (対 2011年3月期比)			
	3Q		3Q累計		3Q		3Q累計	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
ハム・ソーセージ	△ 0.1	△ 0.5	0.7	△ 2.0	2.3	0.1	1.9	0.9
加工食品	2.7	△ 0.1	8.1	3.3	0.7	2.6	1.8	2.6
食肉	5.7	10.0	4.1	5.9	1.2	△ 0.2	2.4	4.2
牛肉	20.5	12.8	5.8	3.1	△ 4.1	△ 2.1	6.2	4.9
豚肉	△ 1.3	5.2	0.3	4.8	4.8	1.6	3.1	3.1
鶏肉	3.9	13.6	8.2	13.3	0.8	0.4	△ 1.4	5.9
その他食肉	0.8	7.9	△ 0.4	3.0	4.5	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.4

## 【所在地別セグメント状況】

(単位: 百万円、%)

	2011年3月期実績			2012年3月期実績及び計画					
	上期 累計実績	3Q 累計実績	通期 累計実績	上期 実績	前年比	3Q 累計実績	前年比	通期 累計計画	前年比
国内売上高	448,901	711,302	919,433	464,720	3.5	728,723	2.4	941,000	2.3
外部顧客売上高	448,638	710,928	918,888	464,279	3.5	728,145	2.4	940,000	2.3
セグメント間内部売上高	263	374	545	441	67.7	578	54.5	1,000	83.5
国内営業利益	11,840	28,396	29,885	12,746	7.7	26,871	△ 5.4	26,400	△ 11.7
国内売上高営業利益率	2.6%	4.0%	3.3%	2.7%	-	3.7%	-	2.8%	-
海外売上高	73,071	112,236	148,981	85,896	17.6	124,096	10.6	162,000	8.7
外部顧客売上高	34,462	52,368	70,420	42,088	22.1	61,937	18.3	80,000	13.6
セグメント間内部売上高	38,609	59,868	78,561	43,808	13.5	62,159	3.8	82,000	4.4
海外営業利益	717	1,451	2,966	△ 894	-	△ 565	△ 138.9	△ 500	△ 116.9
海外売上高営業利益率	1.0%	1.3%	2.0%	△ 1.0%	-	△ 0.5%	-	△ 0.3%	-

\* 所在地別セグメント状況の売上金額は、セグメント間の内部売上高を消去する前の金額です。

\* 前年比は、対前年増減率で表示しております。

(単位: 百万円、%)

	2011年3月期 3Q累計実績	3Q累計実績	2012年3月期	
			対前年増減率	対前年増減額
★① <<販管費>> 販売費および一般管理費	129,512	129,084	△ 0.3	△ 428
人件費	50,275	49,634	△ 1.3	△ 641
★② 広告宣伝費	9,211	8,618	△ 6.4	△ 593
★③ 物流費	29,070	29,968	3.1	898
その他	40,956	40,864	△ 0.2	△ 92

主な増減要因

## ★① 販管費

売上高販管比率は 17.0% から 16.3% へ 0.7ポイント低下

## ★② 広告宣伝費

効率的な販売促進等により約6億円減少

## ★③ 物流費

冷蔵費を4億円減少できたが、売上数量の増加により運賃が約13億円増加し、物流費は約9億円増加

(単位: 百万円、%)

	2011年3月期 3Q累計実績	3Q累計実績	2012年3月期	
			対前年増減率	対前年増減額
その他収益合計	811	1,314	62.0	503
受取利益・配当金	443	701	58.2	258
その他	368	613	66.6	245

支払利息	1,612	1,375	△ 14.7	△ 237
★① その他費用合計	1,690	2,504	48.2	814
有価証券売却・評価損	631	220	△ 65.1	△ 411
固定資産減損	559	1,132	102.5	573
特別退職金	-	15	-	15
為替差損	399	1,101	175.9	702
その他	101	36	△ 64.4	△ 65

主な増減要因

## ★①その他費用

固定資産減損損失や為替差損等で、約8億円の増加

#### 4. 連結貸借対照表の主な項目、設備投資額、減価償却費

Copyright (C) 2012 Nippon Meat Packers, Inc. All rights reserved.

(単位:百万円、%)

《連結貸借対照表》		2011年3月期 期末実績	2012年3月期 3Q実績	対前期末 増減率	対前期末 増減額
★①	資産合計	590,688	610,330	3.3	19,642
	現金及び現金同等物	51,409	35,808	△ 30.3	△ 15,601
★②	売上債権	104,501	155,210	48.5	50,709
★③	棚卸資産	107,599	118,590	10.2	10,991
	有形固定資産	219,324	212,309	△ 3.2	△ 7,015
	投資及びその他の資産	27,764	27,458	△ 1.1	△ 306
	長期繰延税金資産	15,993	13,519	△ 15.5	△ 2,474
	負債合計	307,484	320,885	4.4	13,401
	支払手形及び買掛金	90,317	114,370	26.6	24,053
★④	有利子負債	155,263	153,596	△ 1.1	△ 1,667
	退職金及び年金債務	17,581	17,646	0.4	65
	当社株主資本	281,067	287,210	2.2	6,143
	非支配持分	2,137	2,235	4.6	98
	資本合計	283,204	289,445	2.2	6,241

#### 主な増減要因

- ★① 資産合計
- ★② 売上債権
- ★③ 棚卸資産
- ★④ 有利子負債

②③を含めて約196億円の増加  
 季節変動要因により前期末比、約507億円の増加  
 季節変動要因により前期末比、約110億円の増加  
 借入金の返済等より約17億円の減少

(単位:百万円、%)

《設備投資額、減価償却費》	2011年3月期 3Q実績	2012年3月期 3Q実績	2012年3月期 対前年増減率		2012年3月期 通期計画
			対前年増減率	対前年増減額	
設備投資額	12,266	12,031	△ 1.9	△ 235	23,400
生産設備	5,848	5,762	△ 1.5	△ 86	9,200
販売・物流設備	1,370	1,913	39.6	543	4,300
ファーム・処理設備	2,519	2,561	1.7	42	5,900
海外事業設備	1,428	860	△ 39.8	△ 568	2,000
その他設備	1,101	935	△ 15.1	△ 166	2,000
減価償却費	17,877	17,682	△ 1.1	△ 195	24,000

## お問合せ先

〒141-6014 東京都品川区大崎2-1-1

ThinkPark Tower 14階

日本ハム株式会社 広報IR部

電話：03-4555-8024

FAX：03-4555-8189

## 見通しに関する注意事項

この資料には、当社の将来についての計画や戦略、業績に関する見通しの記述が含まれています。

これらの記述は当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び所信に基づく見通しです。

また、経済環境、市場動向、為替レートなどの外部環境の影響があります。

従って、これら業績見通しのみで全面的に依拠することはお控え頂きますようお願い致します。

また、実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しと異なる結果となりうることをご承知おき下さい。